申請事業名	相武台みんなの歌つくろうよ
申請団体	相武台みんなの歌(踊り)制定委員会
事 業 目 的 等	子どもたちを夢のある社会人に育てるために、相武台を見つめ合い・語らい・育んだ相武台みんなの歌の歌詞を公募し、愉しく・明るい相武台みんなの歌を歌って集い、キッズダンス・盆踊り等で歌とダンスでまちの活性化につなける事業でまち全体が一体となれることを目的とする。
交付年月日	平成29年 7月28日
交付決定金額	100,000円 (全体事業費) 140,172円
団 体 実 績 報 告	昨年度までピアノ演奏による合唱用CD/DVDなどの提供とダンスバージョンのCD/DVD及び盆踊り用として提供した踊りのレッスン付きDVDが好評のうちに配布がなされたが、一部盆踊り会場で会場のお囃子とCDの音が重なって聞き取れないなどの問題が発生したため急遽期間の延長をお願いして問題点の解消を検討し会場にはない音源を用いた三味線バージョンの演奏と歌い手さんも高音でのリードをしていただくものに改修・製作した。
市 評 価	平成26年度から始まった、相武台地区住民の手による「相武台みんなの歌」をつくろう事業については、様々なアレンジや編曲を経て地域のイベント等で披露されており、こどもから高齢者まで広い世代に普及しており、今後も地域活性化を推進する上で、充分な成果が確認されている事業である。当まちづくりセンターでは、このような住民主体の「まちおこし」を推進しており、「相武台みんなの歌」の今後の普及について行政としてできる支援を行っていきたい。
備考	

	<u> </u>
申請事業名	第8回相武台芸術祭
申 請 団 体	相武台芸術祭実行委員会
事 業 目 的 等	地元相武台公民館等でサークル活動や趣味で習い事をしている個人、団体に呼びかけをして、子供から成人、高齢者まで相武台地域で活動している方々の芸術を広く市民の皆様に知ってもらい、その活動の輪を広げていくことで、相武台地域の活性化を推進していく。 1 活動しているサークル、グループの発表の場を提供する。 2 多くの市民に見ていただくことにより、活動の場を広げる機会とする。 3 相武台地区の地域イベントとして定着させ、地域の活性化に貢献する。 4 普段身近で見ることのできないものを毎年、地域住民に提供できる機会とする。
	〔日 時〕平成29年12月10日(日) 午前9時から午後4時まで 〔場 所〕そあら(磯野台体育施設)
交付年月日	平成29年 7月28日
交付決定金額	900,000円 (全体事業費) 1,107,590円
団体実績報告	今回の芸術祭の出演参加者は16団体560名でした。午前9時から開会式を行い、南区長をはじめ6名のご来賓があり、特別出演には「雅楽」、「阿波おどり」をご招待いたしました。 総観客数は、今までになく3,800名を超えておりました。また、相武台公民館大会議室では、写真、絵画の展示の他に、女子美術大学生によるクリスマスカード作りに200名のこどもたちが参加をしてくれました。昨年に続きプログラム表紙とPR用ポスターの作成を女子美術大生にお願いをして立派なものができました。 模擬店については、8店が参加をしてくださり大変盛況でありました。駐車場整理については、8店が参加をしてくださりました。 すべて事故もなく無事終了いたしました。
市 評 価	当該事業の継続年数は8年目となり、様々な芸術を体験できるイベントとして地域に定着していることは大変評価している。また、実行委員会の尽力により、完全に自立した地域イベントとして成果を収めている。このような地域力を大いに評価するとともに、今後は自主自立に向けた実施ができるよう支援を行っていきたいと考えている。
備考	

平成29年度 相武台地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

申請事業名	相武台地区防災マップ作成事業
申 請 団 体	相武台地区防災検討会議
事業目的等	相武台地区の災害予防に資するため、相武台地区の防災情報(危険地域・区域等、地区の防災施設・設備等)について、地域住民に必要な情報が見やすく掲載されているマップを作成し、自治会加入世帯に配布する。
交付年月日	平成 2 9 年 1 2 月 1 日
交付決定金額	195,000円 (全体事業費) 195,756円
団 体 実 績 報 告	当初、A4サイズ8ページ分の防災マップ作成を予定していたが、検討会議を重ねる中で、見やすさや持ち運びやすさを話し合い、結果としてA4サイズ4ページ分の防災マップを作成することとした。 あわせて、まちづくりセンター等の窓口に配架することを想定して、作成部数を7,000部から9,000部とした。
市 評 価	まちづくり会議においても、地域の防災力向上が課題となっている中で、今回、防災マップを作成できたことは非常に効果のある事業であった。また、女子美術大学の学生が参画したことで、幅広い世代による交流が図られた。 今後は、作成したマップを地域で有効活用いただくことを期待する。
備考	

平成29年度 相武台地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

	29-4
申請事業名	相武台ウィンターイルミネーション
申 請 団 体	相武台ウィンターイルミネーション実行委員会
事 業 目 的 等	・相武台地区では、多くの住民(子ども~高齢者)が参加できるイベントを期待しているという声が多く聞かれる。 ・これまで冬のイベントとしては、イルミネーション事業を各商店街や自治会が独自に実施してきたが、地域一体となった事業への期待が高まってきた。 ・高齢化が進む当地区としては、次代を担う子どもや親子で楽しめるイベントとして強化したいという思いから、自治会をはじめ各団体が協力して地域のイベントとして実施し、相武台地区のまちづくりの一助としたい。
交付年月日	平成29年11月13日
交付決定金額	650,000円 (全体事業費) 908,495円
団 体 実 績 報 告	イルミネーション事業 相武台団地商店街広場 点灯式典:平成29年11月18日 点灯期間:平成29年11月18日~30年1月1 0日 グリーンパーク商店街広場 点灯期間:平成29年11月25日~30年1月10日 相武台商店街駅前広場 点灯式典:平成29年11月25日 点灯式典:平成29年11月25日 点灯期間:平成29年11月25日~30年1月1 0日 パフォーマンス・イベント(相武台商店街駅前広場) 平成29年12月3日、12月24日
市 評 価	昨年度から引続きの事業となっており、地域住民も年末年始のイベントとして、盛り上がりを見せている。地域が一体となって開催することにより、相武台地区全体として活気のある事業として成果を収めている。 ただし、スタンプラリー等の実施方法など一部課題があったことから、引続き開催する場合には、行政として自主自立に向けた支援を行っていきたいと考えている。
備考	

平成29年度 相武台地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

申請事業名	相武台学校区安全安心マップ作成事業
申 請 団 体	相武台学校区安全安心マップ作成実行委員会
事 業 目 的 等	相武台地区が交通安全や安心して暮らせる地域にするために、各学校で危険 箇所等のアンケートを行い情報収集をして、各小学校区内での交通安全等に関 する注意箇所を記したマップを作成し、全校児童・生徒に配布するとともに、 希望する地域住民にも配布を行う。
交付年月日	平成30年 1月31日
交付決定金額	240,000円 (全体事業費) 240,299円
団 体 実 績 報 告	相武台学校区での安全安心マップの作成をすることで、交通安全や危険箇所への意識が高まり、当地区における事故や犯罪防止への抑止力を高めることが期待される。
市 評 価	まちづくり懇談会でも子どもたちの安全については議題になっており、地域として非常に関心のある事業であった。 今後は、作成したマップを家庭や学校で有効活用していただくことを期待する。
備 考	